

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地			
ヴェールルージュ 美容専門学校	平成15年3月28日	佐守 友博	〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場2-11-11 (電話) 06-6258-2111			
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地			
学校法人 青丹学園	平成10年4月1日	岡田 憲太郎	〒631-0805 奈良県奈良市右京1-1-5 (電話) 0742-72-0600			
目 的	美容と医療、福祉を通して、人間性を培い、美容に関する専門的知識及び技術を修得させ、広く社会に貢献できる美容師及び美容に関する専門士及び人材の育成を図る					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
衛生	美容専門課程	美容学科(ヘアメイクコース)	2年(昼)	2010単位時間 (又は単位)	平成6年文部省告示第84号	—
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	840単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	1170単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
480人	458人(内2年生37人)	18人 ※学科全体の教員数	34人 ※学科全体の教員数	52人 ※学科全体の教員数		
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日			成績評価	■成績表(有・無) ■成績評価の基準・方法について 100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 A評価…100点～80点 B評価…79点～70点 C評価…69点～60点	
長期休み	■学年始め：4月1日 ■夏 季：7月21日～8月19日 ■冬 季：12月22日～1月6日 ■学 年 末：3月31日			卒業・進級条件	進級：各科目においてD評価(59点以下)がなく、履修時間数の条件(8割以上出席)を満たしていること 卒業：本校所定の課程を修了し、履修認定を受けた者について、学校長が卒業判定会議の議を経て卒業を認定する	
生徒指導	■クラス担任制(有・無) ■長期欠席者への指導等の対応 個別面談、臨床心理士によるカウンセリング			課外活動	■課外活動の種類 校外コンテスト・イベントの参加 ■サークル活動(有・無)	

就職等の状況	■主な就職先、業界等 美容室 ■就職率 ^{※1} 100% ■卒業者に占める就職者の割合 ^{※2} 96.3% (平成30年度卒業者に関する平成30年3月末時点の情報)	主な資格・検定	美容師国家試験受験資格 色彩検定(2級・3級) 日本メイクアップ技術検定 (1・2・3級) JNEネイリスト検定(2級・3級) アロマコーディネーターライセンス
中途退学の現状	■中途退学者 39 名 ■中退率 8.2% 平成29年4月1日在学者 473名 (平成29年4月入学者を含む) 平成30年3月31日在学者 433名 (平成29年3月卒業生を含む) ※学科全体の現状 ■中途退学の主な理由 進路変更、金銭面等 ■中退防止のための取組 臨床心理士によるカウンセリング、教職員による個別面談・生活指導		
ホームページ	URL: https://vr-osaka.jp		

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
- ②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
- ③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

サロンで即戦力となる美容師育成のため、企業・業界団体との連携により、美容業界の動向を踏まえた上で、最新の知識・技術の修得を図る。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成30年5月1日現在

名 前	所 属
岡田 務	株式会社ワールド美容 代表取締役
渡部 万平	株式会社マロン美容室 代表取締役
瓦崎 裕康	タカラスペースデザイン株式会社 執行役員
堀出 政樹	株式会社ビューティ堀出 代表取締役 一般社団法人OPK 副理事
新田 真一	ヴェールルージュ美容専門学校 学校管理部部長
中村 弥美	ヴェールルージュ美容専門学校 学科長

(開催日時)

第8回 平成29年 5月 9日 13:30~14:30

第9回 平成29年 11月 28日 13:30~15:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

即戦力となる美容師育成のため、美容業界関係者（サロンオーナー、トップスタイリスト、企業・業界団体代表者、本校後援会会員サロン、本校卒業生等）の協力のもと、より実践的な技術及びサロン実務に必要な接遇やサービスマインドの修得を目指す。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
美容実習	美容師の基本技術となっているサスーンカットのベーシックである abc (ワンレングス・グラデーション・レイヤー) の習得を目的としている。	(株)ビューティ堀出
メイク	ヘアメイクの基礎から最新の応用理論や技術までを総合的に学ぶ。また、クリエイティブワークに必要なプレゼンテーション能力やデザイン画の作成・卒業制作などで、表現力が最大限発揮できるレベルに到達することを目的としている。	日本アーティストユニオン

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

最新の美容技術・知識の習得、教授法の改善、学生指導力の向上を目的とし、外部の講習や研修会への派遣や参加を推進するとともに、外部講師を招聘し校内においても研修会を実施することを基本方針とする。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成30年5月1日現在

名 前	所 属
岡田 務	株式会社ワールド美容 代表取締役
田中 不二夫	京都美容商事株式会社 代表取締役
瓦崎 裕康	タカラスペースデザイン株式会社 執行役員
中野 智博	卒業生 株式会社ビューティ堀出

【事務局】	
佐守 友博	ヴェールルージュ美容専門学校 学校長
新田 真一	ヴェールルージュ美容専門学校 学校管理部部長
<p>(学校関係者評価結果の公表方法)</p> <p>URL: https://vr-osaka.jp</p>	
5. 情報提供	
<p>(情報提供の方法)</p> <p>閲覧(事務所:備え付け)とホームページに掲載</p>	

授業科目等の概要

(美容専門課程美容学科) 平成 30 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			関係法規・制度	美容師の業務に関係の深い法令、制度の意義と内容、公衆衛生を担う美容師の社会的責任や職業倫理等を学ぶ	2通	30		○		
○			衛生管理	美容室における衛生管理、特に感染症に対応するための消毒の有義や目的を学ぶ	1通・2通	90		○		
○			美容保健	皮膚や毛髪の人体的組織の構造、機能に関する科学的・系統的知識を美容技術と関連させながら学ぶ	1通・2通	120		○		
○			美容物理・化学	美容機器、化粧品を正しく取り扱う上で必要な物理・化学の知識を学ぶ	1通・2通	90		○		
○			美容技術理論	美容器具の正しい取扱い方法と美容の基礎的技術を実際の作業に即して学ぶ	1通・2通	120		○		
○			美容文化論	美容の基礎となる美的感覚と表現力を養うため、デザイン・装飾などについて学ぶ	1通	90		○		
○			美容運営管理	マーケティングの基本理論や経営管理、労務管理、接客法などを学ぶ	1通・2通	60		○		
○			美容実習	基本的技術を学び、繰り返し実習することにより、美容師として必要な基礎をつくる	1通・2通	810				○
	○		接遇	接客サービス業に就くために必要な接客マナーの基本を学ぶ	1通・2通	95		○		

	○		クリエイティブ	美容に携わる上で必要な創造性や感性を高めること、知識の向上を目的とする	1通・2通	40		○		△
	○		美容総合技術	幅広い知識と技術を習得し、能力の幅を広げられるよう学ぶ	1通・2通	210		△		○
	○		美容モード理論	就職後、お客さまをトータルにきれいにするために必要な知識の基礎を身につける	1通・2通	105		○		△
	○		メイク	ヘアメイクの基礎から最新の応用理論や技術までを総合的に学ぶ。また、クリエイティブワークに必要なプレゼンテーション能力やデザイン画の作成・卒業制作などで、表現力が最大限発揮できるレベルに到達することを目的としている。	2通	150				○
合計				13 科目	2010 単位時間 (単位)					